

かたの ☆ 市議会だより

2026/8/1 第221号

いよいよ本格始動！ 庁舎耐震化へ

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-6 一般質問
- 7 重点テーマに係る所管事務
調査について
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動



写真：交野市役所本館1階
(工事請負契約の議案を可決しました)



(二次元コード)

交野市議会
ホームページは
こちら



令和8年 第2回議会(定例会)が 開かれました

第2回議会は、6月4日から6月29日までの26日間を会期として開会されました。6月4日初日は、12件の報告案件を受け、2件の人事案件に同意しました。また、7議案を総務文教常任委員会に、14議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。

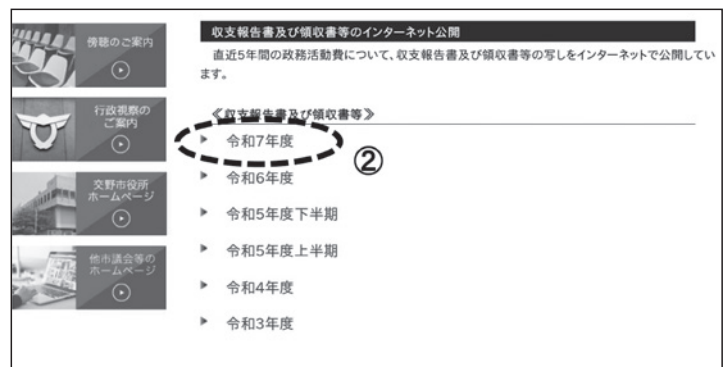
6月12・15・16日には、市政全般に対する一般質問(3〜6ページ参照)を行いました。12日の一般質問開始前には、追加上程された2議案を総務文教常任委員会に、3議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。また、議員提出議案の「山本景市長に対する問責決議」を可決しました。

最終日29日には、2常任委員会からの付託案件の審査報告後、採決を行い、付託されていたすべての議案を承認又は可決しました。一方で、令和7年第4回議会から継続審査としていた職員によるハラスメント問題調査特別委員会の付託案件は、否決しました。また、意見書3件を可決し、第2回議会は閉会しました。

(案件の内容及び結果は8〜9ページをご覧ください。)

■令和7年度の政務活動費の領収書等をインターネットで公開しています！

<インターネットで見える方法>



- ①交野市議会ホームページ (<https://katano.gsl-service.net/>) を開き、「政務活動費」のアイコンをクリックしてください。
(または、右の二次元コードを読み込んでください。)



- ②ページ中ほどの「令和7年度」をクリックすると、議員別・費目別に政務活動費の領収書等の写しをご覧くださいことができます。

※政務活動費の領収書等の写しは、交野市役所本館2階の情報公開コーナーにおいてもご覧いただくことができます。

にじいろ 対話の会



安部 敬子



松村 紘子

教育行政・子育て支援・社会教育・ 地域振興・市民の健康について ほか

**長期欠席・不登校の子ども
を取り巻く環境について**

問 校内教育支援ルームの稼働状況は。

答 常時開室しているのは小学校3校、中学校全校と義務教育学校。

要望 地域差があるのは不公平。すべての学校で常時開室できるよう拡充を。

問 池田市は廃校舎を利用した公設民営フリースクールで官民連携している。みらい小跡地旧校舎の今後の方向性は。

答 第一児童センターの機能移転により、地域の子どものために活用するイメージ。

要望 公設民営フリースクールとしての活用も検討を。

児童虐待防止について

問 不登校やヤングケアラー、養育環境に課題がある子ども達のセーフティネットになりえる児童育成支援拠点事業の進捗は。

答 先進市の取組を情報収集し検討中。

要望 早期実現を。

公立認定 こども園 について

問 今後公立認定こども園2園の方向性は。

答 当面の間長寿命化により維持する。

問 トイレの臭いや便器の改善は。配管及び便座の入替等の大規模改修を行う。

要望 子ども達が安全安心快適に過ごせる環境整備を。



公立認定こども園のトイレ

青年の家図書館整備について

問 整備に至る経緯は。

答 市の計画に基づき青年の家に核となる図書館を配置。

問 読書室の利用者数は。

答 令和7年度で述べ4650名。満室時もあった。

要望 計画策定過程で読書室拡大の協議を求める。

問 計画策定における市民の声の反映方法は。

答 市民公募枠、アンケート、ワークショップの開催を予定。

要望 市民の声を広く聞いた魅力あふれる図書館の整備を求める。

その他

待機児童解消 民間公益活動の活性化
香害対策

未来創生会



野口 陽輔



黒田 実

一中跡地利用について ほか

第一中学校跡地利用について

問 校舎の解体費5億円は市の負担となるため、国の防災制度を活用して費用を圧縮すると説明してきたが、学校を集約した場合の財政支援がある。比較検討するべきでは。

答 防災制度は約3億円の支援。集約した場合の制度では約1億円。比較検討する意義は低い。

意見 防災制度では、校舎敷地を全て防災施設にしなければならぬ。避難所や備蓄倉庫は必要として、三角形や細長い形の防災広場は必要なのか。建物を校舎敷地に配置すれば、グラウンドは一体的な広場として活用できる。将来にわたる有効な土地活用を含めた「費用対効果」を検討するべき。解体費の効果のみしか説明していない。

問 一中前面市道の幅



解体が進む第一中学校

市のハラスメント問題について

意見 一中正門すぐそばの交差点は特に安全対策を十分にとっていただきたい。

答 車道の拡幅と一中側の歩道整備を検討している。

意見 員は細い道が多く入り組んだ場所でもある。市が検討している具体的な整備のイメージは。

員の拡幅や歩道整備を検討されているとのことだが、当該地の周辺

答 弁護士と相談しながらマスキング作業を行っている。その作業が終わり次第、議会に報告をしたい。

意見 5月29日に第三者委員会の報告書が市に提出されていると聞いている。市長の任期までもう僅かである。早急に提出されることを求める。

その他の質問

郡津5丁目防災公園について

チーム みんなの交野



5つの市長公約について

ほか

問 おりひめバスの課題・費用・持続性について。

答 運行に2億かかっているが、売上約5千万、地域未来交付金約9千4百万を充て、約5千万赤字ではあるものの、市民ニーズが高いため赤字黒字ではなく、今後も他の事業で稼いだお金を充てたい。



リニューアルしたおりひめバス

問 市役所耐震化の進捗と改修内容について。

答 2社の入札があり、（株）前田組様にて落札され、実質負担約11億で実施予定。改修内容は、本庁舎耐震工事含む内外装の大規模改修を行う。

意見 市役所の表札も含め見える部分は全て綺麗にして頂きたい。

問 財政健全化について取組みと今後の考えについて。

答 市長就任時に約60億を超える土地開発公社の保有残高があった

が、現時点で約19億まで削減。買戻しに時価ではなく簿価（購入時の金額に金利を足した額）の約7割もの地方財政措置される緊防債や緊自債を活用し、市負担3分の1以下で買戻しを行うことで、防災力の強化と財政健全化を同時に進めることができた。

市長の4年間で実現した 事業や取組みについて

問 北河内初の小中給食完全無償化について。

答 市が稼いだお金で、中学3年から小学5年まで段階的に無償化を実施し、今年1月の国の補助も活用できる見込みであったことから小中学校完全無償化を実現できた。給食の質、栄養バランスを落とすことなく安定して提供するとともに、今後は地産地消を取り入れたオーガニック給食の導入も含めて進めていきたい。

その他

外出支援制度、補聴器補助事業、ヤギによる除草、ボール遊び広場、30人以下学級などについて質問

日本共産党



防災拠点整備事業について

ほか

問 公共事業では、基本方針のもと進めていくことが当然のプロセス。現状はそれが重要視されず、拙速な進め方が散見される。公正で透明性ある公共事業の進め方について市長の認識は。

答 これまでのプロセスについては指摘のとおりであり、重く受け止めている。

問 郡津5丁目防災拠点は、これまで進めてきた備蓄倉庫新築設計を突如打ち切ったが、いくらの税金支出が発生するか。

答 約73万円を支払う。



郡津5丁目防災拠点

問 この事業の造成設計を、当該地の基礎調査を委託した業者へ6号随意契約した法的根拠は。

答 事業内容を熟知し、現地調査等の重複業務を省略でき、工期短縮や費用圧縮が見込める。

意見 その理由での6号随意契約は違法と判断されるリスクが高い

のでは。是正を求める。
保育施設の待機児童

問 待機児童の状況は。

答 保育所の新設が必要では。待機児童は6年ぶりに今年度1人発生。その他、待機児童に含まれない入所保留児童が99人。既存施設で対応予定だが、申し込み数が大幅増加のため、保育需要を見極め、新規保育施設開設等も検討する。

外出支援策

意見 今年度から交通系ICカード利用の補助が廃止された。居住地域によりバスが使いにくい方や、市外への通院や買い物にICカード補助を利用していた方など、復活を求める声が多い。市内だけでなく、行きたい所に行ける外出支援策が必要。

山手地域の移動手段

問 私市山手地域の移動手段の確保の考えは。

答（市長答弁） いずれは星の里いわふね、私市駅や私市山手を包含する形で、新たな路線の導入に向け進めていけたらと思っている。

大阪維新の会



堀 天地
岡田 伴昌
岡田 智里

ルクセンブルクパビリオン部材

再利用について ほか

子育て支援施設基本計画について

問 今後の検証次第で、コスト増加、計画修正等が生じる可能性は

答 基本計画で示した施設の方角性が大幅に変わることは想定していない

問 あらゆる事態を想定しておくべき。市民説明会の日程や基本設計・実施設計の着手時期等は

答 市民説明会は6月に予定。広報紙や市HP、区長会を通じた回覧、こども園や学校を通じたチラシ配布により周知を図っている。設計業務は今後、事業者選定の入札を実施し、夏頃から業務に着手することを予定

意見 市民が判断する上で必要となる情報について、なお十分に示されているとは言い難い。十分な理解と信頼を得ながら検討すべき

問 市民が無料で利用できるエリアは

答 個人利用は全施設無料
問 現役の子育て世代の声を収集する機会は

答 市HPからアクセスできる意見

に対する説明責任を果たしながら熟慮を重ねるべき

公園行政について

星田公園について

問 なぜバスケットコートの整備が検討されているのか

答 公園規模からバスケットコート程度が適当であり、一定の需要が見込まれる。各中学校区に最低1か所のボール遊びができる公園を整備
意見 地域住民の意見を丁寧に踏まえながら安全な環境の整備が求められる

まちづくりについて

一中跡地整備事業について

問 事業について
答 業地の雨水・浸水対策への



一中跡地（3月時点）

フォームから受け付けている

意見 本施設を設置する目的や理念本質は何か市民

考えは

答 雨水排水抑制策の検討・調整を進める

要望 近隣の交通アクセスについても検証を

安心・安全なまちづくりについて

天の川警船線について

問 隣接する乙辺浄化センターの更新については

答 施設更新を検討、近隣各市との広域化を検討

意見 災害時の受入れ体制についても検討を

防災拠点等の整備事業について

問 関連事業数は

答 備蓄倉庫・防災公園等12件
問 有利な財源措置ありきで無計画では

答 策定予定の「防災拠点整備計画」に基づき整備を進めていきたい

問 業務が集中しすぎでは。特別対策室を設けての対応は

答 関係部署と連携を促進し事業進捗を図っている

その他

倉治図書館について、幾野今池公園について、相談支援専門員との連携について、小中学校での専門スタッフの活用について ほか

議会キーワート

第2回議会定例会の議案（8～9ページ）に関わる用語をピックアップしてご説明します。

へ問責決議とは？

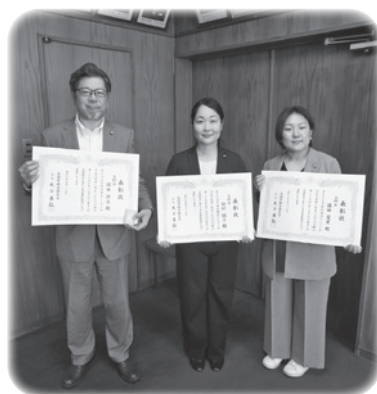
議会が、市長や特定の議員に対し、その言動や職務執行が不適切だととして、政治的・道義的な責任を問う意思を表示するものです。法的な根拠はないため、何かしらの対応や辞職を強制する効力はありません。

※市長に失職が議会の解散を迫る「市長の不信任議決」とは異なります。

全国市議会議長会より

表彰を受けました

日本共産党・藤田菜里議員（写真右）、にじいろ対話の会・松村紘子議員（写真中央）、大阪維新の会・岡田伴昌議員（写真左）の3名が10年在職議員として、表彰を受けました。



公明党

山下 千穂

三浦美代子

中谷 政人

福祉行政について ほか

問 高齢者外出支援制度の交通系ICカードは申請者の約43%も利用者がいて何故廃止になったのか。

答 市内の移動手段は市のおりひめバスが担っている事から見直しを行った。

要望 精算が後払いで複雑なことは理解

するが復活を要望する。

問 障がい者の移動支援は人件費の高騰や福祉業界の人材確保の背景から適正な見直しが必要と考えるが。

答 6月より1時間単価を1,800円から2,000円に引き上げた。今後にも必要に応じた見直しを検討する。



おりひめバス

物価高騰対策について
要望 さらなる物価高騰対策が必要と考え、市長に要望書を提出させていただいた。上下水道の基本料金減免の継続と多子世帯への対応を要望する。

緊防債・緊自債について

自治会館の建て替えの活用について
問 地域活動の拠点であり、災害時の拠点にもなる自治会館の老朽化問題は、大きな課題となっている。市域全体の自治会館等の建て替えの在り方についての考えを伺う。

答 市域全体において、会館、集会所が老朽化し、維持管理に苦慮していると理解している。指定避難所が地区内にない所は指定の緊急避難場所を優先、整備する必要があると考える。その場合、緊急自然災害防止対策事業債は利用ができると考えている。

次に避難所等の整備も必要であると考えており、緊急防災減災事業

業債の要件について、内容を確認しながら、会館の建て替えについて検討してまいりたい。

放課後の子ども居場所づくりについて

問 フリースペースにおける体制整備、処遇や予算も含めた検討はいかがか。また猛暑期における空調を備えた学校体育館の開放について市の見解を伺う。

答 人材の安定的な配置に向け、予算等を含めて検討し、体制強化に取り組む。学校体育館の活用は学校との調整を進め、安全に過ごせる環境の確保に努めてまいりたい。

食品ロスについて

問 外食時に残った料理を持ち帰れる仕組みづくりについて、持ち帰り可能店にステッカー交付や持ち帰り後は利用者自己責任とするガイドライン整備が効果的と考えるがいかがか。

答 飲食店と市民双方に分かりやすいルールと情報提供を行うことは重要とし、先進事例を調査、環境整備を検討する。

職員によるハラスメント問題調査特別委員会の動き

市がハラスメントの内部通報を1年以上放置していたとされる問題を調査するため、昨年11月に設置した特別委員会について、最近の動きをお伝えします。（令和8年6月30日現在）

市に議会（市民）目線で要望

議会は市民から負託を受けて行政を監視する機関であることを踏まえ、特に再発防止策や関連規定について、議会（市民）目線での要望を取りまとめ、議長経由で市に提出しました。

・ハラスメントの相談内容は、被害者が望まない場合を除き、必ず外部の専門家に精査してもらうこと。

・毎年、特別職を含む全職員を対象に、実態調査アンケートをす

（次ページに続く）

重点テーマに係る所管事務調査について

重点テーマに係る所管事務調査について〈前編〉

交野市議会では、各常任委員会において、重点テーマを設定し、概ね1年間かけて所管事務調査を実施しています。

所管事務調査とは？

所管事務調査とは、委員会が所管する事務について、自主的に行う調査のことを言います。

「重点テーマに係る所管事務調査」では、先進市視察や意見交換会等を積極的にを行い、市に対して調査内容を踏まえた提言を実施しています。

過去の重点テーマ（一例）

●総務文教常任委員会

- ・A-1の活用について（令和5年度）
- ・学校での多様な学びの機会の確保について（令和6年度）

●都市環境福祉常任委員会

- ・地域共生社会の実現に向けた取り組みについて（令和5年度）
- ・多様な公共交通のあり方について（令和6年度）

※市議会HPにて、過去の調査報告書を公開しています。

総務文教常任委員会

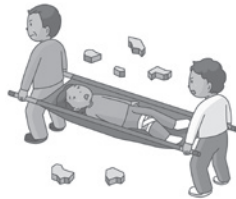
―災害に強いまちづくりについて

【主な調査内容】

- 〈令和7年〉
- ・重点テーマの決定（9月）
- ・市の現状把握（10月）
- ・先進事例の調査（11月）
- 〈令和8年〉
- ・市内防災備蓄倉庫（いきいきランド・乙辺浄化センター）の視察と備蓄物品の体験会（1月）



・熊本県熊本市・八代市の視察（2月）



・視察の振り返り、意見集約、市の現状の再確認、課題整理など（2月）

都市環境福祉常任委員会

―災害時に活かせる福祉支援体制について

【主な調査内容】

- 〈令和7年〉
- ・重点テーマの決定（9月）
- ・市の現状把握（10月）
- ・先進事例の調査（11月）
- 〈令和8年〉
- ・日本福祉大学菊池講師による講演会（1月）



・神奈川県相模原市・静岡県富士市の視察（2月）



・講演会と視察の振り返り、提言に向けた取りまとめなど（2月）

（前ページから続き）

- ・相談件数やハラスメント認定された案件概要を公表すること。
- ・防止の徹底と現行制度の課題解消のため、条例を制定すること。

市長等の給与減額条例を否決

5月29日に、弁護士による第三者委員会から市へ調査報告書が提出されたものの、個人情報保護のキングに時間を要しているとして、議会へは会期中に提出されませんでした。

市長等の給与減額条例は、昨年12月議会から継続審査してきましたが、市長の任期が迫っているため、今回採決をしました。反対討論として、「これまでも報告書の速やかな提出を求めてきたが未だになく、議案の妥当性が判断できない」、「副市長の退職があったり減額期間が既に過去（4～5月）になつていたりするが、市から議案の訂正はなく、条例の有効性に疑義がある」との意見があり、賛成者なしで否決すべきものと決しました。

職員によるハラスメント問題調査特別委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
令和7年 議103号	市長及び副市長の給料月額の減額に関する特例条例の制定	令和6年のハラスメント内部通報について、人事課への通報に至るまで相当の歳月を要させてしまい、また、その後1年以上調査が進まなかったことの責任として、市長及び総務部担当副市長の給料を2か月間10%減額するもの	否決	否決

その他の議案

案 件 名		概 要	本会議 結果
報1号	令和7年度交野市一般会計繰越明許費繰越計算書	翌年度繰越額25億8,161万9千円（旧交野市立第一中学校校舎解体事業ほか）	報告
報2号	令和7年度交野市国民健康保険特別会計繰越明許費繰越計算書	翌年度繰越額193万5千円（システム等移設及び設定業務委託）	報告
報3号	令和7年度交野市後期高齢者医療特別会計繰越明許費繰越計算書	翌年度繰越額234万3千円（システム等移設及び設定業務委託）	報告
報4号	令和7年度交野市水道事業会計予算繰越計算書	翌年度繰越額1億3,376万6千円（深井戸21号さく井工事ほか）	報告
報5号	令和7年度交野市水道事業会計継続費繰越計算書	翌年度繰越額2億9,988万1千円（低区配水池送水管更新工事）	報告
報6号	交野市土地開発公社の経営状況	令和7年度は5事業用地3,380.73㎡を25億9,093万8,146円で売却、年度末保有土地6,547.88㎡、保有額19億2,005万6,261円	報告
報7号	交野市水道サービス株式会社の経営状況	令和7年度営業概要：総売上1億5,085万8,447円、経常利益758万2,452円、当期純利益563万0,562円	報告
報8号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	小学校の授業でサッカーを行っていた際、児童が蹴ったボールが相手方の顔に当たり、眼鏡を破損させた件における示談成立	報告
報9号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	燃やすごみ収集時、塵芥車を後退させる際、ごみ置き場手前のブロックに接触し、破損させた件における示談成立	報告
報10号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	資源ごみ収集時、塵芥車を右折させる際、相手方宅フェンスに接触し、破損させた件における示談成立	報告
報11号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	公用車が電柱に掲示されていた工事予告看板に接触し、破損させた件における示談成立	報告
報12号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	相手方車両が一旦停止せず公用車に接触し、双方の車両が破損した件における示談成立	報告
議27号	農業委員会委員の任命	委員欠員に伴う後任者「 かなざわ けんいち 金澤 賢一」氏の任命	同意○
議28号	固定資産評価員の選任	前任者の辞職に伴う後任者「 やまざき まさあゆ 山添 学」氏の選任	同意○
議員3号	山本景市長に対する問責決議	不適切なSNSでの言動及び議会対応について、行政の長としての責任を深く自覚し、言動を猛省し、市民の信頼回復に努めるよう求め、その責任を問うもの	可決○
議員4号	殺傷能力を有する武器輸出の拡大に反対し、平和主義の堅持を求める意見書	住民の生命と生活を守る立場にある自治体として、殺傷能力を有する武器輸出の拡大に明確に反対し、平和主義の堅持を求めるもの	可決○
議員5号	学校、保育園等における香害及び化学物質過敏症対策を求める意見書	学校や保育園等における香害・化学物質過敏症から子どもを守るため、香り製品使用に関するガイドライン策定、教育・啓発活動等を要望するもの	可決○
議員6号	大阪府立校方支援学校の「過大・過密」、教室不足の解消を図り、支援学校の建設を求める意見書	校方支援学校の慢性的な教室不足、教員不足解消のため、北河内地域に小学部・中学部・高等部のある知的障害支援学校の建設を求めるもの	可決○
	議員の派遣	副議長の職にある議員の派遣ほか	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	決定
	常任委員会の所管事務調査	閉会中の継続調査の申し出	決定

※案件番号の「議」は議案、「報」は報告、「議員」は議員提出議案を意味します。
※結果欄の「○」は満場一致、「○」は賛成多数を意味します。

賛否の分かれた案件等の議決結果	賛否の状況（○賛成 ×反対）													
	公明			未来	み交	共産		対話		維新			み交	
	三浦	山下	中谷	野口	黒田	松永	皿海	藤田	安部	松村	岡田伴	堀	岡田智	坂本
（議案第40号）工事請負契約の締結（交野市本庁舎耐震・設備等改修工事）	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	※1
（令和7年 議案第103号）市長及び副市長の給料月額の減額に関する特例条例の制定	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
（議員第3号）山本景市長に対する問責決議	×	×	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	
（議員第4号）殺傷能力を有する武器輸出の拡大に反対し、平和主義の堅持を求める意見書	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	
（議員第5号）学校、保育園等における香害及び化学物質過敏症対策を求める意見書	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	
（議員第6号）大阪府立校方支援学校の「過大・過密」、教室不足の解消を図り、支援学校の建設を求める意見書	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	

※「公明」は公明党、「未来」は未来創生会、「み交」はチームみんなの交野、「共産」は日本共産党、「対話」はにじいろ対話の会、「維新」は大阪維新の会です。
※1 坂本議員は議長として立場上、採決には参加していません。

令和8年第2回議会定例会（6月4日～6月29日）

総務文教常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議25号	専決処分事項報告（令和7年度交野市一般会計補正予算（第10号））	線越明許費の補正（私部城跡整備に係る土地購入事業ほか）	承認○	承認○
議29号	交野市職員分限懲戒審査委員会条例の制定	職員分限懲戒審査委員会をより公正な組織とすべく、外部有識者委員を導入するため、附属機関とするもの	可決○	可決○
議31号	交野市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	法改正や省令の施行、情報連携ネットワークシステムの整備に伴い、不要となった規定の削除等を行うもの	可決○	可決○
議33号	交野市立図書館条例の一部を改正する条例	図書館運営等に、より市民の声が反映されるよう協議会委員の任命基準等を改定するもの	可決○	可決○
議39号	訴えの提起	総合体育施設改修工事設計業務委託において、期限までに成果物の提出がなされず、違約金支払いに応じなかったため、違約金支払請求の訴えを提起するもの	可決○	可決○
議40号	工事請負契約の締結（交野市本庁舎耐震・設備等改修工事）	本庁舎の長寿化・老朽化改修に伴う制限付一般競争入札による工事請負契約の締結	可決○	可決○
議42号	令和8年度交野市一般会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ1億1,914万6千円の増額補正（ハラスメント防止制度等に係る弁護士アドバイザリー業務委託ほか）並びに地方債の追加及び変更	可決○	可決○
議48号	交野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告等を踏まえ、会計年度任用職員の給料月額を一律7,900円増額するもの	可決○	可決○
議49号	令和8年度交野市一般会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ6,107万6千円の増額補正（会計年度任用職員の給与等の改正）	可決○	可決○

都市環境福祉常任委員会に付託した議案

案 件 名		概 要	委員会 結果	本会議 結果
議26号	専決処分事項報告（交野市税条例の一部を改正する条例）	「地方税法」等の一部改正に伴う所要の改正	承認○	承認○
議30号	交野市上下水道施設包括的管理業務委託事業者選定審査委員会条例の制定	事業者の選定に係る調査及び審議を行うために、委員会を設置するもの	可決○	可決○
議32号	交野市税条例の一部を改正する条例	「地方税法」等の一部改正に伴う所要の改正	可決○	可決○
議34号	交野市下水道条例の一部を改正する条例	渚水みらいセンターの処理水再利用事業廃止に伴い、「淀川水域に係る地域」の排除基準等を削除するもの	可決○	可決○
議35号	交野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	「非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令」の一部改正に伴う所要の改正	可決○	可決○
議36号	大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議	「社会保険診療報酬支払基金法」の一部改正に伴い、規約を一部変更するため、関係市町村との協議を行うもの	可決○	可決○
議37号	大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議	大阪広域水道企業団の共同処理する事務に、新たに3団体を追加するため、関係市町村との協議を行うもの	可決○	可決○
議38号	訴訟の和解及び損害賠償の額の決定	がらと河川敷の不法占用に係る損害賠償請求訴訟の件における和解（解決金2,000万円及び土地明渡しまでの占用料相当損害金支払い）	可決○	可決○
議41号	財産の取得（災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（1-B型）の購入）	消防本部の車両更新のため、制限付一般競争入札による、消防ポンプ自動車の購入	可決○	可決○
議43号	令和8年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ97万9千円の増額補正（令和7年度で概算交付を受けた国庫補助の精算返還）	可決○	可決○
議44号	令和8年度交野市介護保険特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ2,031万3千円の増額補正（令和7年度で概算交付を受けた国庫補助等の精算返還）	可決○	可決○
議45号	令和8年度交野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出それぞれ583万9千円の増額補正（令和7年度で概算交付を受けた国庫補助の精算返還）	可決○	可決○
議46号	令和8年度交野市水道事業会計補正予算（第1号）	管路耐震化事業上積み事業費分の収入733万8千円増額及び債務負担行為の追加（上下水道施設包括的管理業務委託）	可決○	可決○
議47号	令和8年度交野市下水道事業会計補正予算（第1号）	債務負担行為の追加（上下水道施設包括的管理業務委託）	可決○	可決○
議50号	令和8年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ102万2千円の増額補正（会計年度任用職員の給与等の改正）	可決○	可決○
議51号	令和8年度交野市介護保険特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ147万6千円の増額補正（会計年度任用職員の給与等の改正）	可決○	可決○
議52号	令和8年度交野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	歳入歳出それぞれ17万円の増額補正（会計年度任用職員の給与等の改正）	可決○	可決○

議会運営委員会

- ・令和8年第2回議会定例会の運営について ほか

3月26日、5月28日開催



総務文教常任委員会

- ・災害に強いまちづくりについて
- ・新型インフルエンザ等対策行動計画について

4月20日、5月12日開催



全員協議会

- ・ルクセンブルクパビリオン部材再利用による子育て支援施設基本計画について
- ・がらと川不法占用の和解に向けた方向性について ほか

4月8日、5月13日開催



都市環境福祉常任委員会

- ・災害時に活かせる福祉支援体制について
- ・JR新駅整備と土地区画整理事業について ほか

4月23日、5月21日開催



広報委員会

- ・議会だよりの発行について ほか

3月26日、4月8日開催



職員によるハラスメント 問題調査特別委員会

- ・今後の特別委員会の進め方について
- ・市に対する要望について ほか

4月30日、5月8日、5月20日開催



次回定例会の予定
～議会の傍聴にお越しください～

9月24日（木）議会運営委員会
10月1日（木）、2日（金）、5日（月）本会議（役員選出、議案上程）
10月13日（火）議会運営委員会
10月15日（木）、16日（金）、19日（月）本会議（一般質問）
10月21日（水）総務文教常任委員会
10月22日（木）都市環境福祉常任委員会
10月30日（金）本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。